

佐久市議会だより

ギカイの窓

2021年(令和3年)11月1日 No.66

市民の広場

佐久熱気球クラブ



トピックス

令和3年9月定例会

18名の議員が市政を問いました 一般質問

令和2年度決算を認定しました

表紙

青空にお化け

撮影者 佐々木永二

場所 原(成田山入口)



議会だより表紙大募集中!!

詳しくは19ページを
ご覧ください

佐久熱気球クラブ

佐久の風物詩となっている佐久バルーンフェスティバルへの参加を始め、サンタフライト、熱気球教室などの多くのイベントを開催し、多くの方に感動を届けている佐久熱気球クラブの皆さん。
今回は、理事の4名の方からお話を伺いました。



事務局長
川村 和男 さん



副会長
國安 哲夫 さん



理事
佐々木 岳史 さん



理事
須江 哲洋 さん

「空を飛んでみたい」
誰もが一度は思い描いた夢を、佐久市でかなえられるのです

―活動を始めたきっかけは。

平成5年、佐久市で初めて熱気球大会が開催されました。その大会を佐久商工会議所青年部のメンバーが手伝ったことをきっかけに、そのメンバーが中心となり、「自分たちの力で、自分たちの気球を飛ばしたい」

との思いから工商业者や市民有志、佐久市の協力によって、平成6年にクラブは発足しました。
―主な活動について教えてください。

各種イベントの開催や大会参加のほか、フリーフライトや係留を行っています。

フリーフライトは、田んぼの稲刈りが終わってから水が入るまでの秋から春までのシーズンに、年間30回程飛行しています。係留とは、気球を長いロープ

で地面につないだ体験搭乗です。夏場に行うことが多いです。
―バルーンに乗ったサンタク

ロースがお菓子などのプレゼントを配るサンタフライト。始めたきっかけは。

自分たちだけでなく、多くの方に楽しんでほしいという思いから始めました。真冬の早朝からの準備は寒く大変ですが、小さいお子さんからお父さん、お



サンタフライト



トレーニングフライト



復興支援係留

母さんまで大変喜んでくれて、私たちとしても大変嬉しい企画です。今年もクリスマス周辺で予定しています。

―熱気球の魅力は。―

空を飛ぶって、小さいころに誰もが夢みたと思います。

その夢をバーチャルじゃなく実際に、かなえられることです。自分の家や通学路、佐久の綺麗な自然を上空から見ながら、風に乗って空中散歩をすることができます。クラブにはインストラクターもいるので、佐久市で免許を取りパイロットになることもできます。

―市民に伝えたいことは。―

バルーンフェスティバルの際は、ボランティアを始め多くの関係者や農家の皆さんにご協力いただきまして、ありがとうございます。私たちだけでなく、全国から来るチームの皆さんも感謝しています。

また、メンバーを随時募集しています。一緒に佐久の空を飛びましょう。

（問合せ先 佐久市観光協会
0267-623285）

令和3年 9月定例会

令和3年9月定例会を8月31日から9月30日までの31日間の会期で開きました。専決処分1件の承認、諮問案1件の同意、条例改正や補正予算、また、決算認定など28件を可決、認定、意見書案2件を可決しました。



提出された議案の詳細はこちらをご覧ください。

令和3年佐久市議会9月定例会 議案審議結果

議案番号	議 案 名	審議結果
79	専決処分の報告について	○
80	佐久市積立基金条例の一部を改正する条例の制定について	○
81	佐久市民会館条例の一部を改正する条例の制定について	○
82	過疎地域持続的発展市町村計画の策定について	○
83	市道上の事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて	○
84	訴訟上の和解について	○
85	市道の路線認定について	○
86	市道の路線変更について	○
87	市道の路線廃止について	○
88	令和2年度都市構造再編集中支援事業佐久平駅南1号線ほか道路築造工事請負契約の変更について	○
89	令和3年度学校給食臼田センター建設事業建築（本体）工事請負契約について	○
90	令和3年度学校給食臼田センター建設事業建築（管）工事請負契約について	○
91	令和2年度佐久市一般会計歳入歳出決算認定について	○
92	令和2年度佐久市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○
93	令和2年度佐久市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○
94	令和2年度佐久市障害者支援施設臼田学園特別会計歳入歳出決算認定について	○
95	令和2年度佐久市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○
96	令和2年度佐久市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	○
97	令和2年度佐久市奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について	○
98	令和2年度佐久市環境エネルギー事業特別会計歳入歳出決算認定について	○
99	令和2年度佐久市工業用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	○
100	令和2年度佐久市茂田井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	○
101	令和2年度佐久市国保浅間総合病院事業特別会計決算認定について	○
102	令和2年度佐久市下水道事業特別会計の利益の処分及び決算認定について	○
103	令和3年度佐久市一般会計補正予算（第8号）について	○
104	令和3年度佐久市障害者支援施設臼田学園特別会計補正予算（第1号）について	○
105	令和3年度臼田総合運動公園サッカー場グラウンド整備工事請負契約について	○
106	令和3年度佐久市一般会計補正予算（第7号）について	○
107	令和3年度佐久市一般会計補正予算（第9号）について	○

諮問 第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	◎
意見書案 第4号	出産育児一時金の増額を求める意見書の提出について	◎
意見書案 第5号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	◎

【結果の表示】 ◎全会一致で可決・承認・同意・認定

陳情の審議結果

番号	陳情者	要旨	審議結果
令和3年 陳情第5号	佐久市瀬戸1177-10佐久民主商工会内 消費税廃止佐久地区各界連絡会 代表 遠藤 勇	消費税インボイス制度中止を求める陳情	継続審査
令和3年 陳情第8号	小諸市御影新田2090-3 戦争させない1000人委員会・佐久 共同代表 井出 典男	沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を辺野古新基地などの埋立てに使用しないことを求める陳情	趣旨採択
令和3年 陳情第9号	小諸市御影新田2090-3 戦争させない1000人委員会・佐久 共同代表 井出 典男	トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める陳情	不採択
令和3年 陳情第10号	佐久市瀬戸1177-10 佐久民主商工会 会長 遠藤 勇	新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少世帯に対する国民健康保険税減免の拡充を求める陳情	不採択
令和3年 陳情第11号	(陳情者の申出により住所非公開) 中井 伶美 外1名	選択的夫婦別姓制度の法制化について議論を求める意見書の提出を要望する陳情	継続審査
令和3年 陳情第12号	佐久市塚原2357 桜花会 会長 小林 幸重	出産育児一時金の増額を求める意見書の提出を求める陳情	採択

賛否一覧

議案等番号 議案等略名	党派		令和政策研究会		みらいの風			氣志の会		公明党		日本共産党		SAKUの風		清和会		無所属	議決結果											
	会派名	議員名	大塚 雄一	神津 正	小林 貴幸	清水秀三郎	土屋 俊重	三石 義文	小林 英朗	加藤夕紀子	吉川 友子	高橋 良衛	中條 壽一	市川 稔宣	柳澤 潔	木内 義春	小林 歳春	江本 信彦		渡辺 康徳	内藤 祐子	小林 松子	三石 知志	高柳 博行	塩川 浩志	土屋 啓子	小金沢昭秀	篠原 勤	城田 領	
陳情第9号 トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める陳情			■	■	■	■	■	○	○	○	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	■	■	■	■	不採択
陳情第10号 新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少世帯に対する国民健康保険税減免の拡充を求める陳情			■	■	■	■	■	■	○	○	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	■	■	■	■	不採択

※「○」は賛成 「■」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席 議長（柳澤潔）は採決に加わりません。 ※これ以外の案件等は、全会一致でした。

●決算特別委員会

9月定例会では、決算認定議案の審査を行うため、議長と議会選出監査委員を除く24名で構成する決算特別委員会を、定例会初日（8月31日）に設置しました。正副委員長の互選の結果は以下のとおりです。

また、決算審査の内容については、8ページをご覧ください。

なお、最終日（9月30日）決算認定議案については全て全会一致で原案認定と決しました。

委員長 清水秀三郎 副委員長 木内 義春

常 任 委 員 会 審 査 報 告

条例案2件、事件案4件の計6件、継続審査中の陳情1件を審査

総務文教委員会 委員長 三石 義文

過疎地域持続的発展市町村計画の策定、佐久市民会館条例の一部を改正する条例の制定、学校給食白田センター建設事業建築（本体）工事請負契約、白田総合運動公園サッカー場グラウンド整備工事請負契約について。

過疎地域持続的発展市町村計画策定に当たり、住民との意見交換会、有識者会議などを開催し、計画の達成状況の評価・検証結果は区長会に報告するだけでなく有識者会議にも報告するよう要望。佐久市民会館条例改正は

東会館の使用料の算定に伴い、浅科会館の算定の間違ひが見つかったことから類似施設についても再確認されたことの報告がされました。また、市で公共施設を建て替える際、複

合型という考え

方の中で、郵便局等々、公共的な施設が近隣にある場合、お互いに情報を共有し連携できるように取り組むことを要望。



改築工事が進む東会館

事件案6件及び新規陳情1件を審査

経済建設委員会 委員長 大塚 雄一

佐久平駅南土地地区画整理事業地内の道路築造工事にかかる契約変更議案ほか5件の事件案について原案可決。また、ALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める内容の陳情は、不採択と決しました。

佐久平駅南土地地区画整理事業地内の道路築造工事の契約変更については、事業地内の無電柱化を図るために行っている電線共同溝について土地利用者の電力需要増加に伴う増工が主な理由であることを確認しました。

陳情審査においては、「海洋放出方針については世論調査でも反対が多数占めている。民意を尊重し採択すべき」との意見や、「難しい問題だが、国や専門家が判断した結果に従うべきと考え、不採択とすべき」との意見も出され、挙手採決を行った結果、不採択と決しました。

「難しい問題だが、国や専門家が判断した結果に従うべきと考え、不採択とすべき」との意見も出され、挙手採決を行った結果、不採択と決しました。



無電柱化を図るため行っている電線共同溝工事（佐久平駅南土地地区画整理事業地内）

付託陳情4件の審査を行い、出産育児一時金の増額を求める意見書を提出

社会委員会 委員長 小林 歳春

沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を辺野古新基地などの埋め立てに使用しないことを求める陳情は趣旨採択。新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少世帯に対する国民健康保険税減免の拡充を求める陳情は不採択。

選択的夫婦別姓制度の法制化について議論を求める意見書の提出を要望する陳情では、陳情者の日常生活での不安や不利益への苦痛は理解できるが、国会で賛否両論がある為、今後国の動向を注視すべきとの意見があり継続審査と決しました。出産育児一時金の増額を求める意見書の提出を求める陳情では、少

子化対策は喫緊の課題でありお金がなくて産む決断ができない人もいることから出産の負担をいかに減らすかが第一歩、お金がなければ子どもが産めない状況は良くない等の意見がだされ全会一致で採決となりました。

産む決断ができない人もいることから出産の負担をいかに減らすかが第一歩、お金がなければ子どもが産めない状況は良くない等の意見がだされ全会一致で採決となりました。



委員によるYouTube手話動画撮影



市民生活に直結する予算を可決しました

新型コロナウイルス感染症対応等の補正 予算案を審査し、原案可決

予算委員会 委員長 土屋 俊 重

令和3年度一般会計補正予算と特別会計補正予算の予算案合わせて4件を全会一致で原案可決。新型コロナウイルスの蔓延防止のための事業者への補助経費や経済対策、ワクチン接種経費、並びに区要望の市道等改修工事費等の補正。

佐久市議会では、議長を除く全議員で構成する予算委員会において、市長から提出された予算案の審査を行いました。

新型コロナウイルスの蔓延防止のための事業者への補助経費や経済対策、ワクチン接種の追加経費、並びに区要望による市道・農道・用排水路等の改修工事費等が補正の主な内容でした。

付託された予算案4件は、当委員会の各分科会による審査を経て、慎重審議の結果、すべて全会一致による原案可決と決し、本会議において予算委員会における審査結果の報告を行いました。



予算委員会での審査内容を本会議において報告

総務文教分科会 分科会長 三石 義文

情報化推進事業費DX推進アドバイザー料については全庁的に、事務事業の見える化や職員のスキルアップを目的に行っているがアドバイザーだけでは完全にマスターすることは難しいので、丁寧なフォローアップをとる要望。情報通信ネットワーク事業費について今回予定の望月地域は蓼科ケーブルビジョンとの競

経済建設分科会 分科会長 大塚 雄一

塵芥処理費の生ごみ処理機等購入費補助金については、生ごみの減量化を推進し、可燃ごみの削減を図るために、生ごみ処理機等を購入された方に補助金（補助率2分の1。上限額は、処理機の場合3万円、コンポストなどの処理容器の場合6千円。）を交付するための経費で、6月末時点で予算執行率が56パーセントであることから、更なるごみの減

社会分科会 分科会長 小林 歳春

児童保育事業費及び児童館運営事業費は、新型コロナウイルス感染症対策として保育園及び児童館の消毒液など消耗品購入に充てられる事、今回の購入で年度内は賄える事を確認。こまめな消毒作業や来館児童への消毒等大変だが是非継続してもらいたいとの意見。保険事業費森林セラピー事業費の修繕費については、令和元年台風災害で洗掘された春日

合エリアになるので防災チャンネルが視聴可能になるなどのメリットをアピールして少しでも佐久ケーブルテレビへ加入いただける努力をとる意見。成人式の開催に係るPCR検査料について開催の判断は検査キット送付前の感染警戒レベルの状況を見ながら判断するということを確認。

量化推進に向けた増額補正であることを確認しました。

分科員からは、「申請者が増えているということは、市民にごみ減量化に対する意識が高まっているということであるので、今後も引き続きごみ減量化推進のため、積極的に事業を展開してほしい。」との意見が出されました。

の森のセラピーロードカラマツの谷の小道と、平尾の森の木橋の修繕で春日の森は過疎対策事業債を、平尾の森は県の補助金を使っている事を確認。コロナ禍で森林セラピーの需要が高まるので佐久の良さを知っていただける取組みをしていただきたいとの意見。

令和2年度の決算を認定しました



決算認定全議案を全会一致で原案認定

決算特別委員会 委員長 清水 秀三郎

当委員会では、令和2年度一般会計・特別会計合わせて12件の決算認定議案について本会議で付託を受け、予算が公正・適正・効果的に執行されたのか、市民の福祉向上にどのように寄与したのかを審査しました。

審査に当たっては、総務文教・経済建設・社会分科会の3分科会を設置し、専門性を活かし、より詳細な審査を行いました。

各分科会においては、限られた審査時間の中、様々な質疑・意見・要望が出され、慎重審査の結果、全議案、全会一致で原案認定と決しました。



浅科支所複合施設



内山牧場キャンプ場
サンタリー棟

総務文教分科会 分科会長 三石 義文

地域整備費浅科支所複合施設整備事業について中山道を訪れる皆さんに対し支所があることや、中山道の宣伝にもなる案内看板の設置等も必要。佐久ケープルテレビ放送委託料に関して委託料を支払っている現状において、広告宣伝などの検証はしているのか確認したところ視聴率という観点からは集計が難しい

どのくらいの人が視聴しているのか把握していないとの答弁があり効果的に宣伝などする上でも検証が必要との意見。移住体験住宅について移住を検討されている方に、移住後の苦情やトラブルが無いよう田舎暮らしのご近所付き合いや区の制度などキッチンと説明がされているのか確認。

経済建設分科会 分科会長 大塚 雄一

一般会計では

河川費の河川等土砂搬出上整備事業について、令和元年東日本台風による河川の増水により被害をもたらしたことから、河川断面を確保するため、堆積した土砂のしゅんせつを行い、その土砂の搬出場として、佐久総合運

動公園隣接地に整備されている土砂搬出場にかかる経費であることを確認しました。
分科員による現地調査も行う中で審査を行い、質疑において進捗状況も確認する中で、河川のしゅんせつについては順調に事業が進んでいることを確認しました。

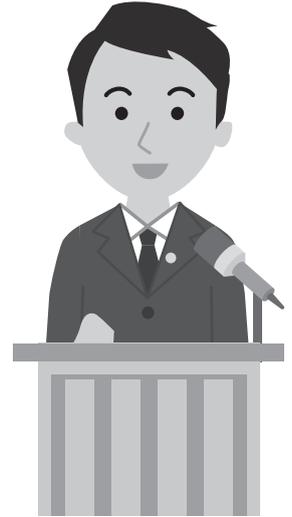
社会分科会 分科会長 小林 歳春

生活困窮者自立支援事業における相談やDVの相談が増加している事に関し、相談できない、SOSが出せない人がいることも想定して相談しやすい体制や、周知など全庁的な対応を引き続きしていただきたいとの意見が出ました。国民健康保険特別会計では基金残高の目安について標準が10億円上限が13億円

下限が3億円であることを再確認し、2年度末残高と今年度基金残高が適正であることも確認。国保浅間総合病院特別会計では医療機器や備品購入などについて適正価格や安全性を最優先している事、一方で経費削減の為にワーキンググループを立ち上げ意識を持って管理している事を確認しました。

18名の議員が市政を問いました

一 般 質 問



- 新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から時間短縮をはかるため、質問者一人当たりの質問時間の上限を60分から45分に短縮しました。
- 一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は、議員にお尋ねください。また、正式な記録は会議録をご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ等やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。



動画配信 QRコード



一般質問とは

議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質することをいいます。

不登校児童・生徒対応に関して

◆学校に行けない子どもたちの安心できる居場所づくりを求めます。

Q 不登校児童生徒の受入先として野沢会館内にチャレンジ教室を設けているがその現状を伺いたい。

A 通室依頼書というものを提出している児童生徒は令和3年8月末時点で、小学生9名、中学生が15名。

Q 昨年、チャレンジ教室拡充に関わる答弁の際、「施設整備・指導者を増やさなければならぬ」とし「新年度に向け始動体制についてはその様な現状も踏まえながら今、配慮を具体化しようとしている」と答弁されていたがその後の進捗状況は。

A 通室生の増加により少人数からできる様々な指導ができる心配があった。令和元年度末27名、令和2年度末20名、本年度8月末時点で24名とほぼ

市内の不登校児童・生徒数の現状と過去3年間の推移

項目	平成30年	令和元年	令和2年
不登校児童数	53名	52名	78名
全児童数に占める割合	1.0%	1.0%	1.5%
不登校生徒数	138名	126名	130名
全生徒数に占める割合	5.0%	4.0%	5.0%
合計	191名	178名	208名
チャレンジ教室通室数	19名	27名	20名

*チャレンジ教室通室数令和3年8月末時点では24名

登校を希望した際、円滑な学校復帰が可能となるような指導を適切に施している施設と評価できれば学校長は指導要録上出席扱いとすることができ

横ばいで現在、人数が増えているとの認識はない。しかし、より細かい指導ができるよう具体的に動いている。

Q 民間でやっているフリースクール等は指導要録上の出席扱いにできないのか。

A 佐久市でも要件を満たせば出席扱いにしている。

不登校児童生徒の社会的自立を目指すもので、児童生徒自ら



かとう ゆきこ
加藤 夕紀子

茨沢栄一漢詩石碑の活用と関係人口創出・ 史跡龍岡城跡整備基本計画について



みつよし よしふみ
三石 義文

Q コロナ終息後を見据え詩碑周
辺整備と周辺奇岩の周知など今
後どのような事業展開を考えて
いるか。

A 手すりの設置、案内看板など
詩碑周辺整備は完了している。
屏風岩や高谷岩など奇岩群は特
筆すべき観光資源である。奇岩
群の案内看板など設置するな
ど地元の方々と連携を図って
いく。

Q 落石により詩碑周辺は立ち入
り禁止だが、その対応と安全性
を考慮する中で詩碑の移設の考
えは。

A 阿夫利神社については地元区
が所有しており修理については
政教分離の原則から対応が難し
い。急傾斜地崩壊危険区域指定
工事については県に要望してい
く。また、移設については、こ
れまで維持管理は地域の皆さん
の手で行われており、建立され
た皆さんの想いを思えば移設は

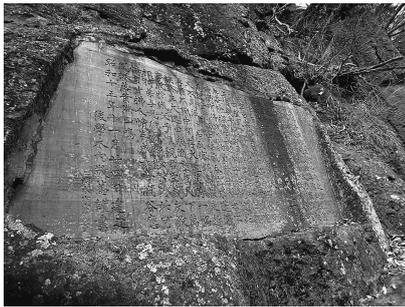
難しい。

Q 史跡価値維持のため周辺民有
地の活用の考えは。

A 城郭外側の周回を考え民有地
の活用も考慮していく。

Q 龍岡城跡整備計画では小学校
は解体されるが、それに伴う避
難所に関することや整備に関し
て地域との協議は。

A 避難所は関係部署と連携し考
えていく必要がある。また協議
について整備の進捗状況に応じ
早い段階での情報公開や住民の
皆さんの意見を聞く機会の確保
に努めていく。



茨沢栄一漢詩石碑

骨の健康維持による生涯健康活躍を 目指して



たかはし よしえ
高橋 良衛

Q 骨折など骨疾患が生活に与え
る影響について。

A 高齢者の骨折は寝たきり、介
護状態の原因の一つとなつて
いる。

Q 骨折など骨疾患の発症状況に
ついて。

A 令和2年度における受診数は
男性で76件、女性で3千96件と
なっている。医療費に占める割
合でも筋・骨格関係で19・2%
を占めている。

Q 骨折など骨疾患と骨密度、骨
粗しょう症との因果関係につ
いて。

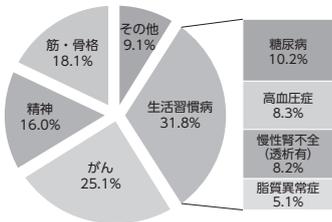
A 骨折の原因としては転倒など
外的要因があるが、
骨密度の低下によ
る骨粗しょう症は
骨折しやすい骨の
状態であり、発症
率は年齢が高くな
るほど、また、男
性と比較して女性

のほうが高くなっている。

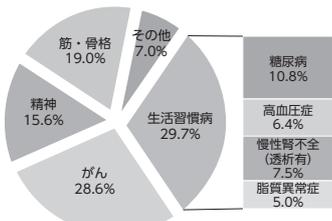
Q 骨密度測定を特定健診時に検
査項目として取り入れ、骨の健
康状態を意識してもらうことが
大切ではないか。市の特定健診
において骨密度測定導入につ
いて。

A 骨粗しょう症健診は健康自立
への意識高揚と生活習慣の改善
により快適な高齢期を迎えるこ
ととなる。「骨粗しょう症健診」
を検査項目に加えるには、実施
方法、検査料金などについて、
佐久医師会を始めとする関係機
関と調整を図る必要があるので、
今後協議をしていく。

佐久市国保 (H28)



佐久市国保 (R1)



医療費総額に占める傷病の割合
(出典：佐久市国民健康保険事業実施計画)

佐久市芸術文化活動事業補助金について



こばやし ひであき
小林 英朗

Q 芸術文化活動事業補助金のプランの種類、ジャンル、活動実績について、どのようなものがあるか。

A 平成29年度より、上限10万円のプランAと、上限30万円のプランBを設けている。プランAは広く市民を対象とした芸術文化に関する事業を対象とし、プランBは先駆的・独創的・発展的な特徴ある事業を要件とし、文化振興推進企画委員に評価をいただくこととしている。

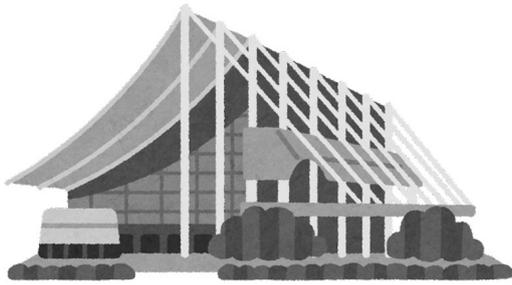
Q 平成29年からの事業のジャンルは、音楽系事業29件、美術系事業が9件、その他バレエ、華道、演劇などが6件となっている。

A 補助金のPRをどのような方法で行っているか。
広く周知を図るため、市のホームページ、市広報紙サクライフ、FMさくいだいらでお知らせする他、芸術文化活動団体の

活動拠点となる、コスモホール、佐久平交流センター、各地区公民館などにチラシを配布し、制度のPRを行っている。

Q 活動の成果を発表するためにホール等の利用をした場合の活動支援はどうなっているか。

A 拠点となる公民館等で活動する場合は、公民館の学習グループとして登録した減免制度を、ホール等で発表する場合は事業補助金を積極的に活用されたい。



桜井遊水地計画の状況・生活保護制度・佐久市公共施設等総合管理計画



ないとう ゆうこ
内藤 祐子

◆桜井遊水地が適地か

Q 県の資料では、流域対策は県・市町村による取り組みとして、田んぼダム等についても対象としている。検討したのか。

A 基本となる運用方針を県に要望することとなっている。

Q 整備計画（素案）では、遊水地は「滑津川合流地点下流左岸」と規定しているが、予定地とは合致しないのではないか。

A 合流地点の上でも下でも総量カットとしては変わらない。

Q 上位計画でも資料でも県の説明と実際に齟齬がある。協議は。

A 実効性があるのかどうか、県に確認していく。

◆入りやすく出やすい生活保護に

Q 扶養照会については国も柔軟な方針に変換した。扶養照会は廃止すべきではないか。

A 扶養照会の様式変更はできないが、扶養義務者の連絡先、相談のための確認書を追加した。

Q 「生活保護は国民の権利です。ためらわずご相談を」とホームページで呼び掛けている。ポスター等で広く周知できないか。

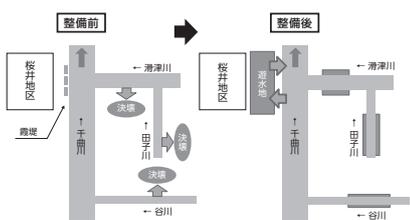
A 生活保護や困窮者施策の一覧のチラシ等を作成し、周知していく。

◆個別施設計画への意見集約は

Q タウンミーティングもコロナで延期。市民意見集約の工夫は。12月から1月にも再度住民説明会とパブコメを実施する。依頼があれば出前講座でも対応しているものではないか。

佐久地域における遊水地の必要性について（概念図）

滑津川、田子川、谷川の改修・掘削工事により増えた流量を貯蓄する遊水地を設置することで、流域への負担が軽減されることで治水安全度を高め、合わせて桜井地区の脆弱な堤防区域が解消され安全性の向上となります。



実際には滑津川の水は遊水地には入らない

今後の中央図書館について 春日温泉施設運営適正化整備事業

◆これからの中央図書館について

Q 公共施設等総合管理計画の個別施設計画で、中央図書館の建て替えが上がっているが、現状を含め、今後の方向性は。

A 令和8年度を目途に建て替えを行う。昭和54年当時、ユニバーサルデザインの考え方が浸透しておらず、すべての利用者にとって使いやすい通路幅や書架の高さの設計となっていないかった。また、会議室等も狭く機能を満たすことが難しい現状。今後は意見募集での意見を参考に利用者の利便性を図り、時代に即した新たな図書館にするため、複合化等も含め対応する。

◆春日温泉施設運営適正化整備事業について

Q 整備事業の背景、目的、内容について、自然エネルギーを活用した整備について伺う。

A 施設の老朽化が進み、修繕費用などのランニングコストも増



こがねざわ あきひで
小金沢 昭秀

加。利用者数も減少。共同加熱センターは、老朽化が著しい状況。施設の民間活用や用途変更等も視野に入れ、もちづき荘を中心とした施設のリニューアルを実施していく。望月地区を温泉エリアとしてブランディングをしていく。市議会とともに、「気候非常事態」を宣言していることから、自然エネルギー等の活用を視野に入れながら、施設整備を計画する。



もちづき荘

児童館の環境整備について

Q

現在、市内の児童館のエアコンの設置状況は、遊戯室・集会室・クッキングルーム・図書室とあるなか、図書室のみの設置のため、建物の構造上冷気は循環しておらず、室内は熱気の籠った状況の中、大勢の子どもたちが汗だくで遊んでいる状況である。今後、エアコンの増設の予定はあるかを伺います。

A

本年度、遊戯室への大型扇風機やサーキュレーターを配備し、室内の暑さ緩和と新型コロナウイルス感染症対策として換気の強化も図っている。今後、グリーンカーテンやよしずの設置などの対策を講ずるとともに、安全で快適に利用できるよう、運営に努めていく。

Q

近年、さまざまな施設等で不審者等の犯罪が起こっている中、児童館の防犯対策も必須である。児童館における防犯対策の現状と今後の対策について伺います。

A

市内全ての児童館に8月より防犯カメラを設置し運用。また、危機管理に関するマニュアルを設置し、対応等今後の対策強化に努めていく。

Q

午前8時より早い時間での開館は現状可能か伺います。

A

「朝の開始時間について検討してもらいたい」といった意見もいただいているが、スタッフの確保や人件費の増加という課題があり慎重に検討してまいります。



小学校の学習材について 小中学校の設備について



しろた りょう
城田 領

Q 市内の小学校における6年生の歴史教育の内容について伺います。

A 6年生の歴史教育は、3つの学習目標があり各々教員が創意工夫をし組み立てている。市として指示している事項はないが教育委員会作製の佐久の先人を通し郷土教育の推進をしている。

Q 佐久市が独自で発行している「ゆめ・花・さくし」について。

A 佐久市では、3・4年生に社会の副読本として、平成17年度の合併以来毎年度更新し、作製している。

Q 学校における特別教室や職員室のエアコン設置状況について。

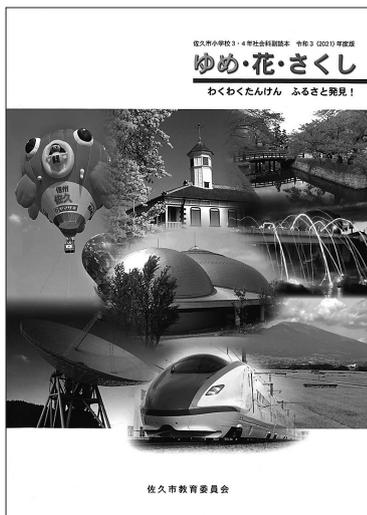
A 設置していない部屋については優先度を踏まえ、国の交付金など有利な財源を確保し、順次設置に向け庁内で検討している。

Q 健常者にもみえても、身体的

理由で温水洗浄便座が必要な人もいます。そこで、小中学校における温水洗浄便座の設置状況と今後の設置予定について伺います。

A 小学校は17校中8校、中学校は7校中6校、計14校に計49台が設置。

個人の健康上での問題、患部や症状によっては声を上げにくい状況があります。まだ設置されていない小学校9校、中学校1校は、誰もが利用できる多目的トイレ等に、温水洗浄便座の設置ができるよう、計画を進める。



「ゆめ・花・さくし」副読本

岸野地区の水害対策と、社会体育における子どもたちのスポーツについて



きうち よしはる
木内 義春

◆岸野地区の水害対策について

Q 一級河川中沢川のしゅんせつ の予定について。

A 地元区より要望があり、現地確認の上、随時県に進達しています。また、千曲川水系における住民の安全を保持するため、区長会などで構成される「佐久市千曲川水系河川整備促進期成同盟会」を通じ県に要望をしています。

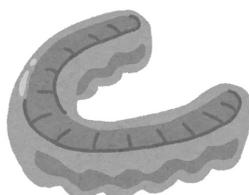
◆社会体育における子どもたちのスポーツについて

Q 体罰やそれに伴う暴力や暴言等の根絶に向けた取り組みについて。

A スポーツ少年団や、指導者及び関係者が参加できる研修会を開催し、コンプライアンス意識の向上を図ってゆきます。また、暴力行為等に対する相談については日本スポーツ協会や各種相談窓口気軽に相談できるようにします。

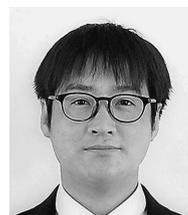
Q スポーツを行う上での安全性の向上について。

A スポーツによって生じる事故、外傷、障がいなどの防止への配慮は、市はもちろん指導者、保護者に求められています。市では、指導者に対する研修会を積極的に開催し、スポーツ障がいに関する知識の普及、啓発活動を行っています。(独)日本スポーツ振興センターから発行された、マウスガードについての有効性も記載されています。「スポーツ事故防止ハンドブック」等の最新情報を市ホームページで紹介し、事故等の防止や軽減など、安全性の向上に対する意識の向上を図ってまいります。



マウスガード

・福祉避難所について
・小中学校の消耗品費の削減について



みついし さとし
三石 知志

◆福祉避難所について

Q 要配慮者（高齢者や障がい者、妊産婦等）は、一般避難所に移動後、福祉避難所に移動する、2段階避難になっていた。国のガイドラインの改定（今年5月）を受け、今後の市の対応は。

A 福祉避難所について、災害対策基本法の改正により個別避難計画の作成を進め、直接、福祉避難所へ避難すべき方を把握し、体制を整えていく。

◆小中学校の消耗品費が削減されていることについて

Q 印刷を含む、教材等の購入のための消耗品費が削減されている。「今年度の予算に絶句した」との教職員の声もあり、追加や来年度以降の増額の考えは。

A 追加については、学校と相談の上、必要に応じて追加配分の調整を行っていく。来年度以降の予算については、新型コロナウイルス感染症の拡大を起因と



し、市税等の大幅な減少が見込まれる。厳しい財政状況を踏まえ、各学校の運営に必要な消耗品費の予算配分に努めていく。

Q 小学校の令和元年度と令和3年度では、児童数1%の減少に対し、消耗品費は約15%もの削減になっている。ここにこそ予算を使うべきではないか。

A 子どもの学習、学びに停滞があってはならない。財政上、厳しい状況もあるが、しっかりと積算して必要な物へ予算配分を行っていくべきと考えている。

令和2年度浅間病院特別会計決算に
みる経営状況と今後の展望について



つちや としげ
土屋 俊重

Q 新型コロナウイルス感染症の影響で収益の低下がみられるが、令和2年度の経営は。

A 受診控えや院内感染より入院者は前年度比9.6%減、約2億円の減収。外来者数は前年度比15・5%、約1億6千万円の減収。その他に約5千万円の減収。

国や県からの交付金や補助金はあったが、人件費の伸びもあり最終的に4億8千7百万円余りの純損失となった。なお、現金預金残高は9億2千万円で運転資金は確保できた。

Q 令和3年度以降の病院経営の展望は。

A 令和3年度7月末の入院・外来収益は19億1千700万円、令和元年の同期と比較して1千100万円上回っている。今後幾度かの新型コロナウイルス感染症の波を乗り越えるには更なる収益確保を目指す。さなければと実感している。血管造影室増築による循環器内科

の本格稼働や健康診断部門、リハビリ部門の患者数の増加、循環器内科と脳神経外科との連携により収益増を図る。産科ではショートステイ型の産後ケア事業や膝関節の再生医療にも取り組み始めている。今後の病院運営を進めていく上でコロナ禍により不確実性が高まっているが、国や県の医療政策動向を注視しながら将来の医療介護需要を把握し良質な医療の提供を行い、経営の安定化に努める。



浅間総合病院

佐久広域食肉処理施設の廃止について コロナ感染拡大の下、命を守るために



こばやし まつこ
小林 松子

◆食肉流通センター廃止による畜産農家への影響について

Q 佐久広域連合は激変緩和措置として3年間に限り、運賃差額を段階的に補助する支援を行うと聞いている。廃止による、畜産農家への影響はどのような状況か。

A 個人で畜産を営んでいる肉牛農家4軒と酪農家13軒などに影響がある。ここ3年間の平均実績で一番多い畜産農家で8頭、経費増は8千800円と予想される。広域連合の支援があるので、影響は最小限に抑えられると考えている。

◆コロナ禍の下、命を守るために

Q 国に対して、持続化給付金・家賃支援給付金の再支給と、雇用調整助成金などの支援策の要請をできないか。

A 6月には、全国市長会が地域経済・雇用対策の充実に関する決議を上げている。市としても、



抗原検査キットの無償配布が実現

引き続き機会あるごとに訴えていく。

Q

私もは繰り返し無料のPCR検査などの実施を求めてきた。市が予定している抗原検査キット無償配布の内容は。

A

感染拡大地域との往来のある市民と、帰省等で来訪される人が対象で、医療機関の受診を迷うような軽微な症状がある場合に使用していただく。配布するキットは、県から市へ提供され、3千人を上限にシルバーウィーク中に配布予定。

市立小中学校のICT端末(タブレット)使用の現状について



しみず ひでさぶろう
清水 秀三郎

Q

日常的にICT端末を使用し、オンライン授業ができる準備が必要だが現況を問う。

A

ICT端末の整備状況については、タブレット型教育用コンピュータを小学校5千466台、中学校2千703台、合計8千169台を整備完了した。教職員に対するICT端末導入研修を4回計画し、これまでに2回開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、一部延期をしている。状況を見ながら残り2回も早い時期に行う。発達障がい等により、通常の教科書に使用されている文字等を読み取ることで苦手な児童生徒にとって、文書を音声で伝え、読んでいる場所がはっきりわかるよう色を変える等、読むことの負担を減らし、文書の意味を理解しやすくするためにデジタル化された「マルチメディアデジタル教科書」が、配布された全てのICT

T端末で使用できるよう整えた。今後、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況により臨時休校となった場合等には、ICT端末の持ち帰りを実施する必要があると考えている。そのため市教育委員会では、オンラインによる授業の実施に備え、機器の点検準備や教職員のスキルアップ研修などを、各校に文書で依頼した。

そして、既に小学校と中学校各1校で、持ち帰りの試行を実施した。



市立小中学校の児童生徒に貸与されているICT端末

コロナ感染から命を守る保健所との連携 佐久小鮎のブランド化について



こばやし としはる
小林 歳春

◆コロナ感染から命を守る支援につ
いて

Q 自宅療養者の災害時の避難態
勢について。

A 「感染症の予防及び感染症の
患者に対する医療に関する法
律」の改正により、必要に応じ
て県は市と連携し食事の提供、
生活支援を行う等、県と連携す
るよう努めることが示された。
市に対し避難所の要請がある場
合には、市が避難場所の確保を
進めている場所へ、電話で案内
をすることになっている。

Q 保健所の観察下から離れた後
の支援はどうするのか。

A 観察期間が終了した後の体調
不良や精神的な負担の相談は、
他の疾病と同様に地区保健師に
より行い支援をしていく。

◆秋の味覚小鮎の佐久ブランド化に
ついて

Q 養殖の現状と課題について。
最盛期には年間60トンの水揚



小鮎の甘露煮

げ、昨年は7.6トンに減少。実際
の生産出荷者も32名に減ってい
る。高齢化、後継者不足、異常
気象の変化により生産者及び生
産量も落ちてきている。

Q 生産向上のための取り組みに
ついて。

A 生産者の育成確保、匠の技術
知識の共有、「小鮎養殖IOT
プロジェクト事業」の取り組み
で、マニュアルを発行し、技術
の高位平準化を図り市の食文化
の安定供給に努める。

通学路安全についてー八街市の下校中 の小学生5人への交通事故を受けて



しのはら つとむ
篠原 勤

◆通学路交通安全の市の取り組みに
ついて

Q 通学路交通安全プログラムの
交通安全対策の内容について。

A 当プログラムでは「佐久市通
学路安全推進会議」を組織し、
市教育委員会・学校・建設事務
所・警察署・市関係部署が連携
し交通安全対策を図ります。

具体的には、危険箇所の情

報共有や横断歩道や道路整備等
のハードと交通規制等のソフト
面の安全対策を行い、併せて新
規の要望や学校の優先順位が高
い危険箇所のリストアップをし、
通学路安全推進会議を中心に合
同点検を実施し、様々な安全対
策事業を行っています。

Q 通学路交通安全プログラムの
代表者と事務局について。

A 当プログラムは市教育委員会
が事業を担当し、学校教育課学
務係に事務局を置き学校及び関
係機関・部署との協議調整を行

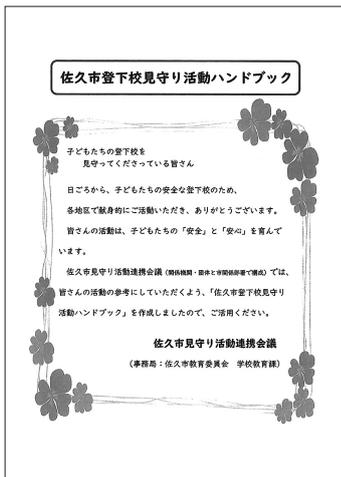
い、「教育長」を中心に本事業
を推進しております。

Q 通学路安全推進会議で決めた
対策の広報広聴と、市民からの
問い合わせや相談について。

A 通学路安全推進会議で決った
対策は事務局にて実施状況をま
とめ、位置図と共に市のホーム
ページに掲載しております。お
問い合わせは事務局にて対応い
たしております。

◆その他の質問

- ・ ボランティア保険加入について
- ・ 登下校見守り支援事業について
- ・ 国からの合同点検要請について



佐久市見守り活動のためのハンドブックです。

給食調理の民間委託について 浅科小給食室の廃止統合方針について

◆給食調理の民間委託

Q 9月に示された給食調理民間委託方針への現場の意見は。

A 現場からは民間委託の時期や、民間事業者の待遇への不安などの声があった。匿名アンケートも行っている。

Q 委託への反対意見はあった。

A 保育所の畑でとれた野菜をその日の給食に使うなどの臨機応変な対応はできるのか。

Q 委託しても可能と考えており、仕様書などで実施を求めたい。

A 市の栄養士が民間調理員に直接指示する「偽装請負」対策は。

Q 指示者や指示相手を契約書などで明記、職員教育や日々の連携を密にすることで違法行為を防げると考える。

A 既に民間委託された自治体の栄養士からは「調理員と直接やり取りしなければ現場が回らない」との声がある。現場の生の

Q 声は把握しているか。

A 聞いていない。今後栄養士への説明会で把握できると思う。

◆浅科小給食室廃止方針

Q 浅科小学校の給食室を廃止して令和8年までに望月の給食センターと統合する方針を決めるにあたり、地元の声は聞いたのか。

A 現在行っている市民意見募集を踏まえ、計画を実施する場合は1年前から2年前にかけて現場や地域の皆様と意見交換をしながら丁寧に進めたい。



しおかわ ひろし
塩川 浩志

浅科	施設の老朽化が顕著なことから、令和8年度までを目途に望月センターへ集約化する。
望月	浅科センターの老朽化が顕著なことから、令和8年度までを目途に施設改修を行い、浅科センターの機能を集約化する。

佐久市が公表した浅科小給食室の廃止&望月センターへの統合案

令和3年度議会報告・意見交換会の延期について

「議会報告と意見交換会」は、例年11月に開催されています。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「議会報告」は、YouTubeによる録画配信をしました。

今後、ワクチン接種が進み、希望する全ての方の接種が完了することにより、集団免疫ができるなどと言われており、感染拡大リスクが減少傾向になると思われます。

つきましては、今後の感染状況を注視した上で、年度末の3月までに開催できるように準備を進めております。

開催日時が正式に決定しましたら、「議会だより」などによりご案内しますので、大勢の皆さんのご参加をお待ちしております。



YouTube 佐久市議会チャンネル



あなたも議会を 傍聴してみませんか。

★次の定例会（令和3年12月定例会）の日程（予定）は下欄のとおりです。

本会議同様、各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会も傍聴いただけます。

ただし、委員会会場の都合上、希望者多数の場合は、開会前に抽選を行いますのでご了承ください。

※ご注意ください

本会議、委員会とも傍聴の際は、携帯電話の電源をお切りください。また、会議の様子を撮影、録音することはできません。

聴覚に障害のある方で、議会の傍聴を希望される場合、手話通訳及び要約筆記を配置いたします。事前に申込みが必要になりますので、詳しくはホームページをご覧ください。



議会だより表紙 大募集中!!

佐久市内で撮影した
行事・風景などの
写真や、イラスト（季節
に合った作品など）を
募集中です。



次回2月1日発行号の締切りは、12月27日までとなっております。

詳細は、佐久市議会ホームページをご覧ください。事務局へお問い合わせください。



今号も多数ご応募いただき
ありがとうございました。



上記に関する問い合わせ先 佐久市議会事務局
電話 0267-62-3495（直通）

次回定例会のお知らせ 【令和3年12月定例会】開催予定日

日	月	火	水	木	金	土
11月21日	22	23	11月24日 本会議 (開会)	25	26	27
28	29	30	12月1日	2	3 本会議 (一般質問)	4
5	6 本会議 (一般質問)	7 本会議 (一般質問)	8	9 本会議 (議案質疑) 委員会	10 委員会	11
12	13 委員会	14 委員会	15 委員会	16	17	18
19	20 本会議 (閉会)	21	22	23	24	25

※日程は、諸事情により変更となる場合があります。

手話を学ぼう

～会話をしてみよう～



コロナウイルス

左手でカタカナの「コ」の字をつくり、ひらいた右手を「コ」の字を中心に半円を描きます。
[コロナ]

顕微鏡を覗くイメージで左手を筒のようにして、右手の人差し指、中指を立てて下に向けて円を描きます。
[ウイルス]



YouTube佐久市議会チャンネルでも配信中



聞かせてあなたの夢

佐久市の小学6年生が夢を語ります

佐久っ子の夢、応援します!



ほくち さえか
樋口 冴香さん
(岩村田小学校6年生)

私の将来の夢は「書家」になることです。習字教室に通い、習字が上達するのが楽しくなったことからそう思うようになり、現在「準5段」です。夢に向かって頑張っていることは、学校の授業や宿題で一枚一枚でいい字を書いて、コツコツ努力を積み重ねています。好きな字は「書」で、憧れている書家は「比田井天来」先生です。理由は、書の新しい手法を発見したり、字がきれいに書いてあるところです。好きな授業は国語ですが、英語の授業も友達と話したり、新しい単語を覚えるのも楽しいです。

市議会議員研修会を開催しました

令和3年7月16日、市総務部財政課長と国保浅間総合病院事務長を講師として、一般会計と公営企業会計それぞれの予算に係る研修を行いました。



佐久市議会版BCPに基づき安否確認訓練を行いました

大規模災害などの非常事態においても議会が基本的な機能や業務継続体制を維持するためには、議会を構成する議員の安全確保と安否確認を行うことがまず必要です。この初動体制を迅速に行うことが、議会の機能維持にとって重要なことから、メール連絡配信システムによる安否確認訓練を行いました。

デマンド交通車両を視察

総合交通対策特別委員会では、10月4日からの実証運行を前に「デマンド交通 さくっと」の新車両を視察しました。予約状況がわかる携帯情報端末や乗車時に検温できるシステムなどを実際に確認しました。



議会棟待合ロビー



傍聴席

開かれた議会を目指して

佐久市議会は開かれた議会を目指しております。待合ロビーにおいて椅子の数を増やすなど、人と人の距離を保てるよう感染防止対策を徹底するだけでなく、傍聴にお越しいただきやすいような雰囲気づくりにも取り組んでおります。ぜひ傍聴にお越しください。

